

## 評価結果概要表

【評価実施概要】 作成日 平成21年12月7日

事業所番号	2773600479	評価機関名	特定非営利活動法人
法人名	有限会社 アラキコーポレーション		近畿マネジメント・サポート・センター
事業所名	グループホーム きさべ	所在地	大阪市東住吉区山坂5丁目5番14-103号
所在地	交野市私部南二丁目18番6号	評価調査日	平成 21 年 12 月 4 日
	電話 072-810-0226	評価確定日	平成 21 年 12 月 9 日

【情報提供票より】 (平成21年11月1日事業所記入)

## (1) 組織概要

開設年月日	平成15年5月1日
ユニット数	2 ユニット 利用定員数 18人
職員数	20 常勤 12人 非常勤 8人 常勤換算 15.2人

## (2) 建物概要

建物の構造	木造 2階建て 2階建ての1階～2階部分
-------	-------------------------

## (3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃 (1月)	63,000円	その他の経費	27,000円
敷金	<input type="checkbox"/> 無 ( )		
保証金の有無	<input type="checkbox"/> 有 500,000円   償却 有		
(入居一時金を含む)	退所時	300,000円	返金
食材料費	朝食	円	昼食
	夕食	円	おやつ
	または1日当たり		1500円

## (4) 利用者の概要 (11月1日現在)

利用者人数	17名	男性	0名	女性	17名
要介護1	0名	要介護2	2名		
要介護3	6名	要介護4	5名		
要介護5	4名	要支援2	0名		
年齢	平均 83才	最低	75才	最高	92歳

## (5) 協力医療機関

協力医療機関名	交野病院 ひびき眼科クリニック たかはま歯科
---------	---------------------------

## 【外部評価で確認された、この事業所の特徴】

田園風景の真ん中にある新築のホームで、最近住宅の建設が進んで来ている。職員21名は介護経験3年以上で、その内の9名は介護福祉士の資格保持者です。職員は毎日、利用者一人ひとりの、体調に合わせた、適切な介護を行っており、利用者は笑顔の中で日々を過ごしている。職員は運営者の指導のもと、利用者の症状に合わせた介護が進められるよう、内外の研修にも励んでいる

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題と、その後の取り組み、改善状況 (関連項目: 外部4)
	地域との交流については、地域の自治会が未だ発展段階のため、今後待つ必要があります。但し、運営推進会議で地元委員さんから、地域の行事も含めた情報の紹介をされ、それを介護向上に活かし、又、利用者と散歩を兼ねて訪問したり、見学等に利用している。職員はユニットごとに、それぞれの職務に応じて一人ひとりが責任を分担し、組織的な運営が行われている
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況 (関連項目: 外部4)
	今年も外部評価後に、職員はユニットごとに話し合い、改善への検討を重ねており、作成者(運営者)はそれらの意見を加えて作成している。職員は介護の基本をしっかり身につけてケアに当たっている。又、運営者は職員の資格取得に熱心で、研修は勤務として参加させ、合格後は資格手当を支給している
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容、及び、それらを活かした取り組み (関連項目: 外部4、5、6)
	運営推進会議は定期的開催され、会議はホーム側の経過報告と質疑応答、出席した各委員と情報を交流している。ホームはそれらの情報を基にしながら介護向上に活かしている
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映 (関連項目: 外部7、8)
	ご家族アンケート集計結果からは、安心と満足を感じている様子が伺える。運営推進会議にご出席のご家族の代表からも発言を頂いているが、特に、ご家族が来所されたときに、利用者には笑顔が戻ってきたことを感謝されている方が多い
重点項目⑤	日常生活における地域との連携 (関連項目: 外部3)
	地元は最近、住宅地域となった関係で古くからの戸数も少なく、自治会活動はまだ、これからのことと考えられる。運営者は運営推進会議での情報交流で適宜、地元行事等の開催状況を知り、散歩を兼ねて行事があれば参加、見学等を行っている。又、ホーム周辺の農地の方々とは作業しながらの対話があり、採れた野菜などを頂いている

(   部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I 理念に基づく運営</b>					
<b>1 理念と共有</b>					
	1	○ 地域密着型サービスとしての理念 地域の中で、その人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「利用者に対して家族的な環境の下で尊厳のある生活を提供する」の理念を掲げている	○	ホーム運営に全員が協力していることを痛感しました。今後も疲労を蓄積しないように、緩急をつけて継続を図ってください
	2	○ 理念の共有と、日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念をホーム入口に掲げて目につきやすくしている。職員にはカンファレンスで理念の実践を指導している		
<b>2 地域との支えあい</b>					
	3	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等の地域活動に参加し、地域の人々と交流することに努めている	運営推進会議で出席された委員さんから情報を頂き、介護に活かしている		
<b>3 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
	4	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者は評価の意義を理解し、職員と一体となって毎日の介護に取り組んでいる		
	5	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしている	運営推進会議ではホームの活動報告後に質疑応答があり、その後、出席された委員からご意見、情報等を頂き、介護に活かしている		
	6	○ 市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市役所のご担当者とは機会あるごとに報告や相談をし、助言を頂いているが、施設見学などには協力している		
<b>4 理念を実践するための体制</b>					
	7	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び、個々にあわせた報告をしている	毎月の発送文書には短信でお知らせをしている。又、利用者に変化があった場合にはすぐ電話している		
	8	○ 運営に関する家族等の意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご家族来訪時の対話、運営推進会議での対話等でご意見を伺った場合は、直ちに運営に反映させている		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	9	18	<p>○ 職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>		

### 5 人材の育成と支援

	10	19	<p>○ 職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>		
	11	20	<p>○ 同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて質を向上させていく取り組みをしている</p>		

## II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

### 1 相談から利用に至るまでの関係づくりと、その対応

	12	26	<p>○ 馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して納得した上で、サービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>		
--	----	----	---	--	--

### 2 新たな関係づくりと、これまでの関係継続への支援

	13	27	<p>○ 本人と共に過ごし、支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>		
--	----	----	---	--	--

## III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

### 1 一人ひとりの把握

	14	33	<p>○ 思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>		
--	----	----	--	--	--

### 2 本人がより良く暮らしを続けるための介護計画の作成と、見直し

	15	36	<p>○ チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>		
--	----	----	---	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○ 現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	利用者の日常の介護記録を基に、関係者とのカンファレンスで必要な計画を作成している		
<b>3 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○ 事業所の多機能性を活かした支援 本人や、家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	職員は状況に応じて、ホームの可能な範囲内の支援を行っている		
<b>4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○ かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と、事業所の関係を築きながら、適切な治療を受けられるように支援している	毎週月曜日に契約先の医師の往診を頂いている。緊急時には時間を問わずに適切な治療の手配が出来る		
19	47	○ 重度化や週末期に向けた方針の共有 重度化した場合や、終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびに、かかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	開設以来ホームで、本人、ご家族の合意のもとで、数名のお見送りをさせて頂いている		
<b>IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1 その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1) 一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○ プライバシー確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報の秘守について、職員は研修を重ねており、注意して取り扱っている		
21	52	○ 日々の、その人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ホームとして大まかな時間はあるが、利用者の希望や体調に合わせて支援している		
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○ 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メニューは職員が交代で担当し、利用者の希望も伺いながら調理している。利用者が手伝う食事の準備、片付けは、少しずつ無理になって来ている		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	23	57	<p>○ 入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		入浴は一応の定めに従っているが、希望や、気温に合わせて対応している

## (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援

	24	59	<p>○ 役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		生活歴に合わせて、楽しみも兼ねて園芸、野菜栽培等で楽しんで頂いてる
	25	61	<p>○ 日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりの、その日の希望にそって戸外に出かけられるよう支援している</p>		天気が良ければ、近隣が散歩するのに恵まれており、不自由しないので、戸外で楽しんで頂いている

## (4) 安心と安全を支える支援

	26	66	<p>○ 鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中、玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>		運営者、職員は鍵掛けの弊害は理解しているので、適宜、鍵掛けなしに取り組んでいる
	27	71	<p>○ 災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>		付近には、まだ農地が多い地域なので、緊急電話回線が設置され、消防署による訓練、指導、検査等を受けている。スプリンクラーは今年度完成している

	28	77	<p>○ 栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>		摂取量、カロリーについては看護師の管理で行われている
--	----	----	---	--	----------------------------

## 2 その人らしい暮らしを支える生活習慣づくり

## (1) 居心地のよい環境づくり

	29	81	<p>○ 居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		共用空間は清掃、照明、装飾等に季節感を配慮し、利用者、ご家族、来訪者に気楽に過ごして頂いている
	30	83	<p>○ 居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		それぞれ自由に家具類や、飾り小物で過ごしている